

衛生化学Ⅱ

責任者・コーディネーター	衛生化学講座 名取 泰博 教授		
担当講座・学科(分野)	衛生化学講座		
対象学年	3	区分・時間数	講義 22.5 時間
期 間	前期		
単 位 数	2 単位		

・学習方針（講義概要等）

ヒトの病気を理解するには、個々の患者における病因や病態を調べるだけでなく、ヒトを集団として捉えて解析する疫学的手法が重要な情報を与える。これまで疫学的手法を用いて、様々な疾患の病因、環境要因、宿主要因が明らかにされ、さらに発症に関する危険因子や防御因子が見いだされている。本講義では、ヒトの健康および疾患を、社会集団の観点から（理解するために必要な保健統計や疫学について学ぶとともに、感染症や生活習慣病などの疾患の現状とその予防法を解説する。さらにヒトの健康に影響を与える有害化学物質の毒性や、その解毒処置法についても学ぶ。

・一般目標（GIO）

社会における集団の健康と疾病の現状およびその影響要因を把握するために、保健統計と疫学に関する基本的知識を習得する。公衆衛生の向上に貢献するために、感染症、生活習慣病、職業病についての現状とその予防に関する基本的知識を習得する。さらに有害化学物質の毒性とその解毒処置法について習得する。

・到達目標（SBO）

1. 保健統計の概要とその意義について説明できる。
2. 健康と疾病をめぐる日本の現状について、その概要を説明できる。
3. 疾病の予防における疫学の役割を説明できる。
4. 疾病の発症要因の分類とその内容について説明できる。
5. 疫学の種類とその各方法について説明できる。
6. 疾病予防の概要を説明できる。
7. 感染症の現状とその予防について説明できる。
8. 生活習慣病の現状と危険因子について説明できる。
9. おもな職業病を列挙し、その原因と症状を説明できる。
10. 代表的な有害化学物質の毒性について説明できる。
11. 代表的な中毒原因物質の解毒処置法を説明できる。

・講義日程

(矢) 東 103 1-C 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/16	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	保健統計：人口動態
4/23	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	保健統計：健康と疾病の現状
4/30	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	疫学の意義、疫学研究の方法の概要
5/10	金	3	衛生化学講座	名取 泰博 教授	疫学的手法と臨床試験への応用

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/14	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	疾病の予防：概論
5/21	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	感染症の分類と現状
5/28	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	感染症の予防
6/4	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	生活習慣病の現状
6/11	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	生活習慣病の危険因子と予防
6/18	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	職業病とその予防、母子保健など
6/25	火	1	衛生化学講座	杉山 晶規 准教授	化学物質の代謝・代謝的活性化
7/2	火	1	衛生化学講座	杉山 晶規 准教授	化学物質別にみる毒性(1)
7/9	火	1	衛生化学講座	杉山 晶規 准教授	化学物質別にみる毒性(2)
7/11	木	1	衛生化学講座	杉山 晶規 准教授	薬毒物中毒とその治療
8/20	火	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	衛生化学Ⅱのまとめ

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	衛生薬学 改訂第3版	佐藤政男ほか	南江堂 (定価 7,000 円)	2011
参	スタンダード薬学シリーズ5 「健康と環境」	日本薬学会 編	東京化学同人 (定価 6,100 円)	2006
参	基礎から学ぶ楽しい疫学 第 2版	中村 好一	医学書院 (定価 3,000 円)	2006

・成績評価方法

出席、レポート、試験等から総合的に評価する。